

チーム名	山梨英和大学ブランディング研究会	大学・学部	山梨英和大学人間文化学部	山梨ステージ 本選出場
プラン名称	宿場町として復活する石和宿			
リーダー名	櫻井俊貴	テーマ	※選択したテーマに○をつけてください。 (○) ①訪日外国人の誘客と滞在を促進する「観光まちづくりプラン」 () ②ミズベリングと連動した「観光まちづくりプラン」	観光庁長官賞 受賞 笛吹市長賞 受賞
指導教職員名	杉山歩准教授			
メンバー名	遠藤桂太 山口直也 雨宮菜摘 窪田あゆみ 島田成葉 竜澤君依 平澤亜季			

現状と分析

Strong
強み

- ・ゴールデンルート上の湯量ではトップ
- ・甲州街道の宿場としての歴史がある
(大文字焼き/笈型焼き/鶺鴒)
- ・豊かな自然と景観に恵まれている

Weakness
弱み

- ・日中の滞在人数が少ない
- ・宿泊者の6割が外出しない
- ・二次交通が悪い
- ・温泉が湧き出たからの歴史は浅い

Opportunity
機会

- ・富士山を見て宿泊をしにくる人が多い
- ・新ゴールデンルートの開通で
観光客増加の見込み
- ・日本を訪れる外国人が増えている

Threat
脅威

- ・ホテル・旅館施設数の減少
- ・宿泊者数の減少
- ・厳しい経済状況と経営環境
(旅行需要減少・余暇市場縮小)

SWOT分析から見えてきた弱みを
歴史的価値の再評価から
強みに変えていきたい

新ゴールデンルートの効果

リニアの走行ルートは

東京→神奈川→**山梨**→長野→岐阜→名古屋
このルートでビジネスマンと外国人が
東から西へと往来するようになる
リニアは甲州街道を通るので
新ゴールデンルートは甲州街道が
交通の要になる

ターゲット

東西を往来するアジア人観光客
ペルソナはタイ人の
学生グループ

プラン提案

タイ人は自撮りが好きなので
富士山と自撮りをした後に石和によらせるのに
写真を撮りたくなるようなシンボルを作る

- ・石和温泉に**湯畑、湯もみ体験**を作る
- ・近津川付近を統一感のある温泉街に
→**電動人力車**を走らせる
- 川床**を作りその上で**SINGENビール**
- ・**大文字、笈型焼き、夜景、鶺鴒**に
さらなる価値をつける
- ・石和温泉で**共通の湯浴み**を作って
どこでも湯浴みがある安心感を持たせる

経済効果

山梨県の年間外国人のうち
タイ人は7万4784人
これらの観光客が石和に全員1泊
してくれるようになると
7万4784人×3万2500円
=約24億円の経済効果に！！

PR方法

SNSを利用した
PR推し進める
新倉山浅間公園への
1000円バス

3万2500円(一人分の
旅費、一泊二日分とし
て)
宿泊 20,000(朝食夜
食付き)
バス 1,000
撮影スポットバス
1,000
お土産 4,500 湯浴
みレンタル
1,000
川床利用料+1ドリンク
1,000
貸衣装 1,000/H ~
4,000(上限)
人力車 3,000